

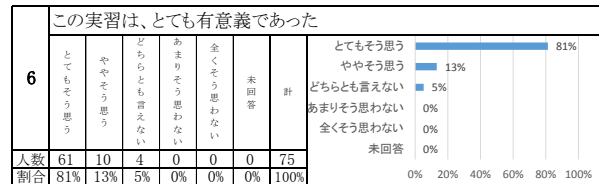
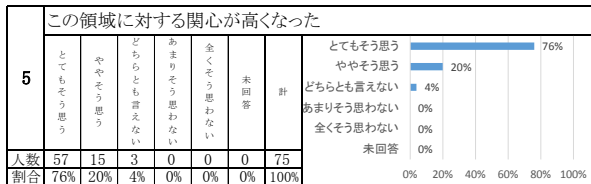
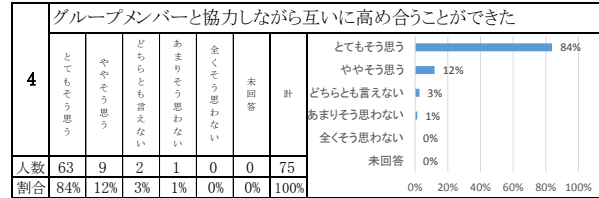
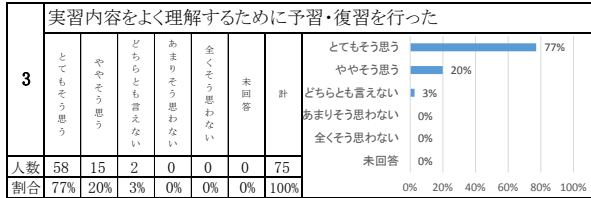
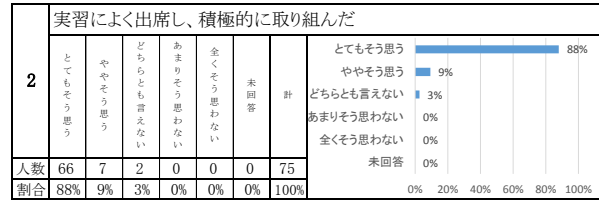
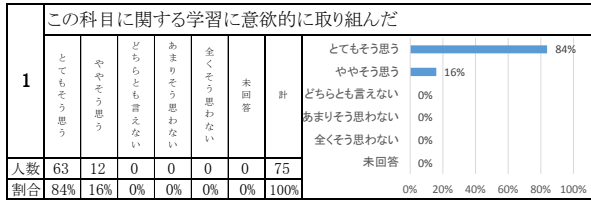
# 2019年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 3 期: 通年

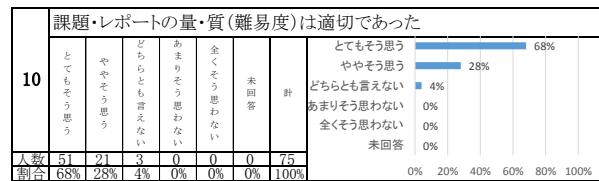
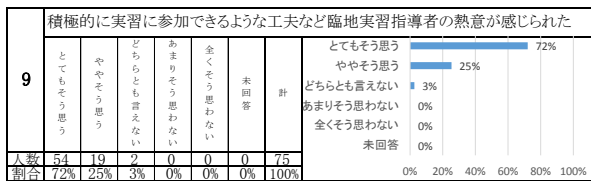
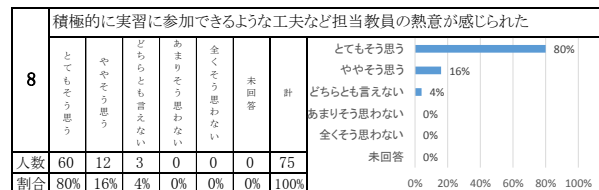
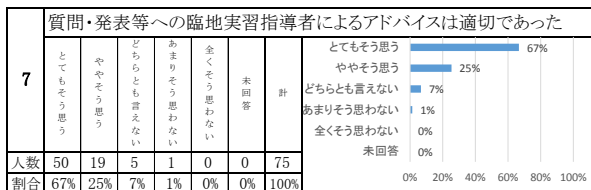
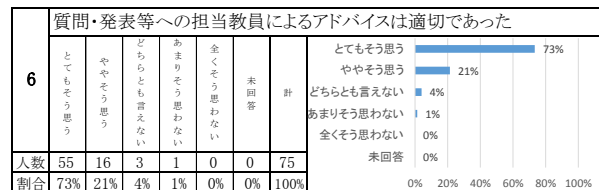
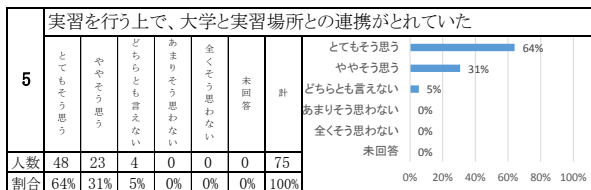
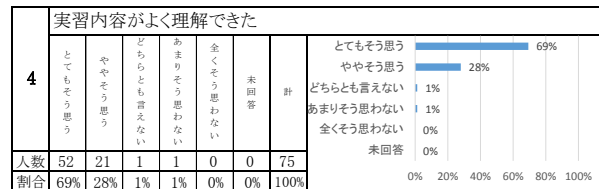
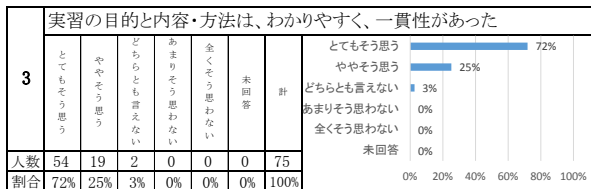
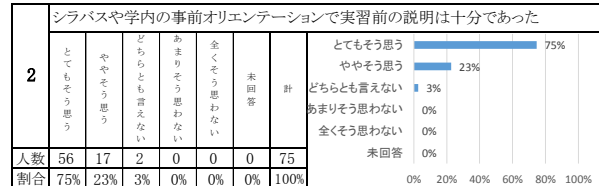
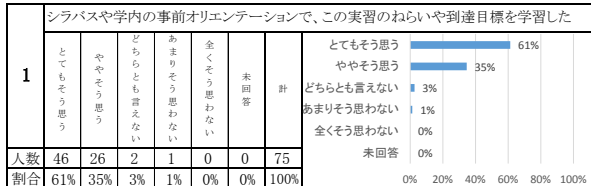
科目: 成人看護学実習 I

履修者	115
回答者	75
回答率	65.2%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



## 教員コメント

学生は実習において、慢性疾患をもつ対象者に関心を寄せ、意欲的に関わっていました。教員の実習指導体制は1名の教員が1~2病棟を担当しました。教員が授業等で実習場所を離れることがあり、教員間で学習状況を共有し指導を行う体制となっています。そのため担当教員以外の教員が、実習指導を行う機会があり、学生の学習状況を把握した上で指導を行います。学生が行う技術の実施範囲基準は、実習要項に明記してあるとおり、必ず実習指導者、担当看護師、教員とともに実施し学生だけで実施しない、としています。技術を実施する場合、実施の可否を決定するための判断、実施中の観察および実施後の状況判断が必要となり実施における責任が伴います。学生は判断をどのように行うかを学習している段階であるため、臨地的な判断を学習者である学生が行うことにはリスクが伴うと考えています。教員もしくは実習指導者の判断のもと実施することにより、リスクを回避し安全に実習することができると考えています。今後も、学生が意欲的に実習に取り組み、多くの経験から学びが得られるよう学習状況に沿ったサポートをしていきたいと思っております。

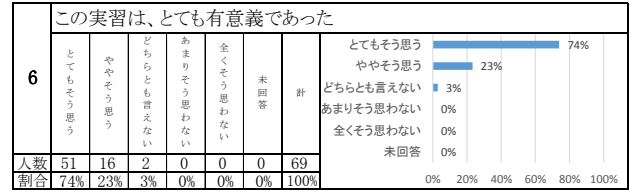
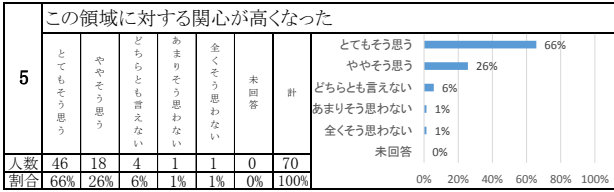
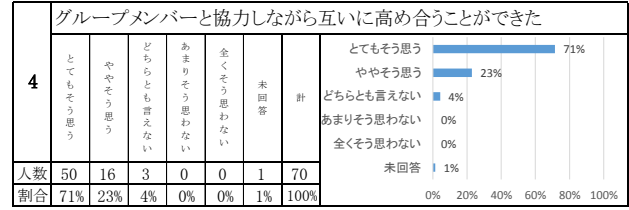
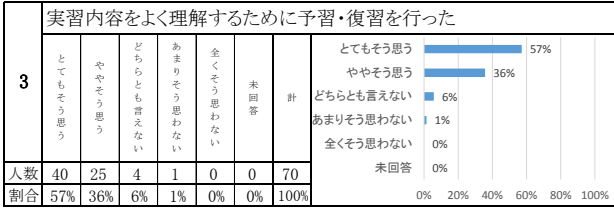
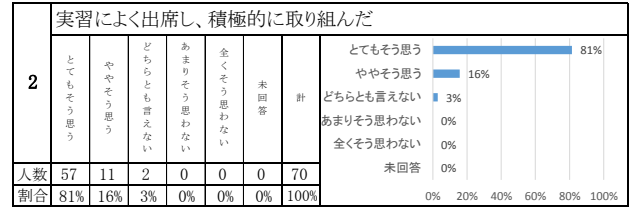
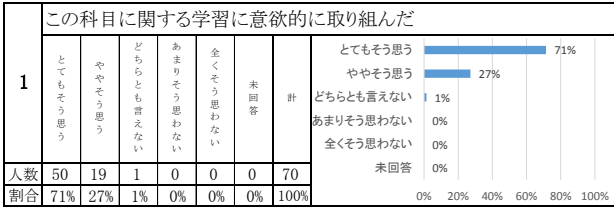
# 2019年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 3 期: 通年

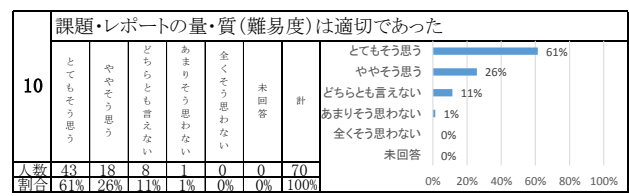
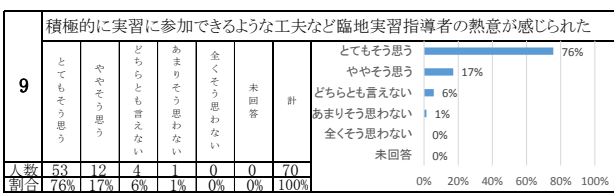
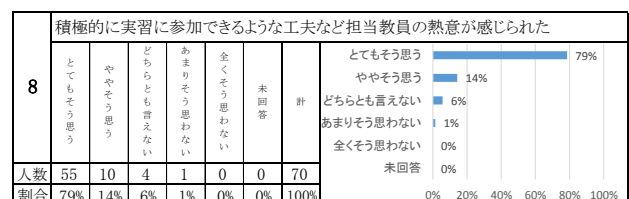
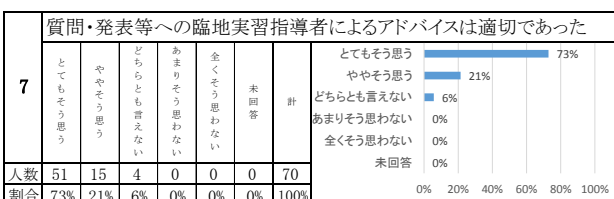
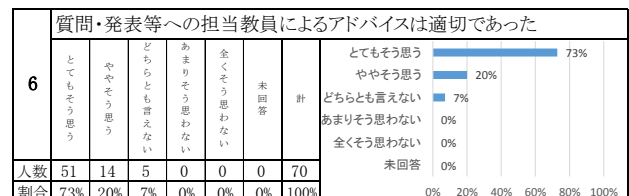
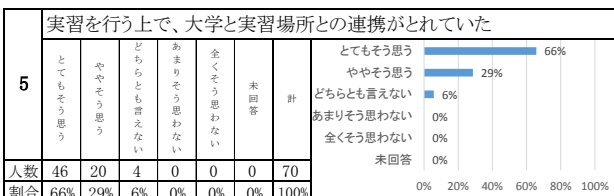
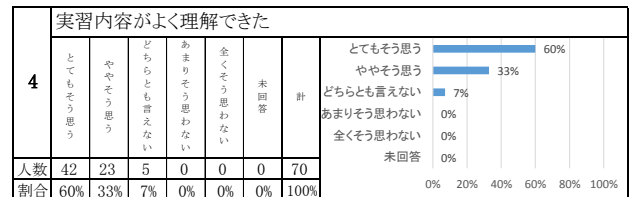
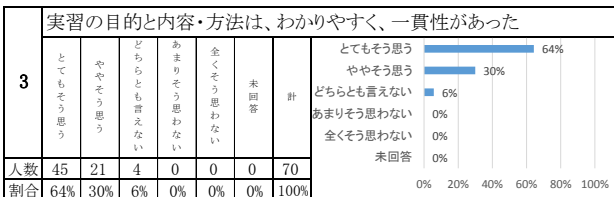
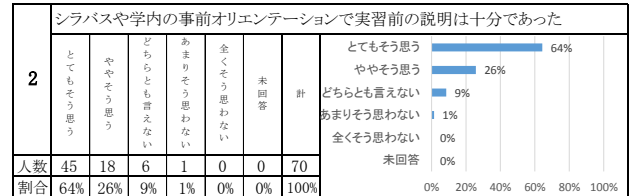
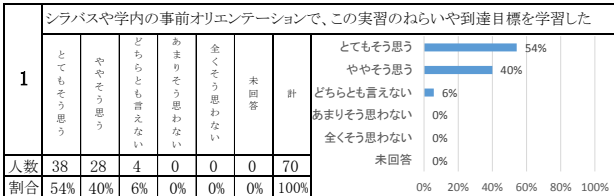
科目: 成人看護学実習Ⅱ

履修者	121
回答者	70
回答率	57.9%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



### 教員コメント

展開が速い領域なので、なかなか学習が進みつかないことがあるかと思えます。できる限り具体的で、きめ細かな指導に努めていきます。

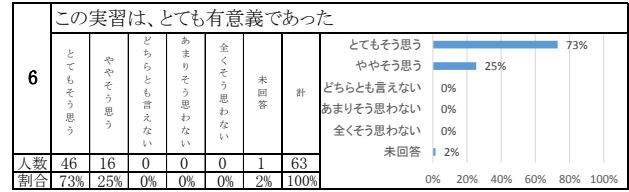
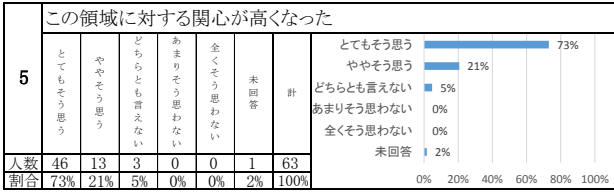
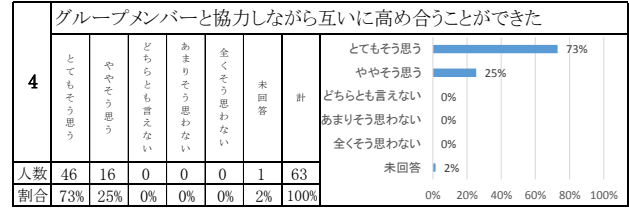
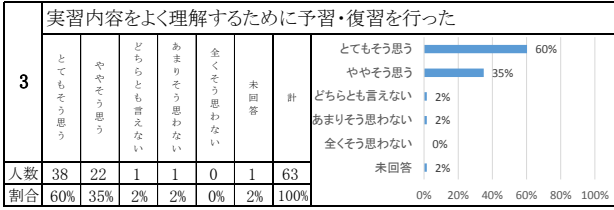
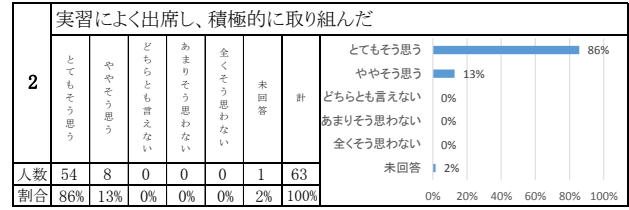
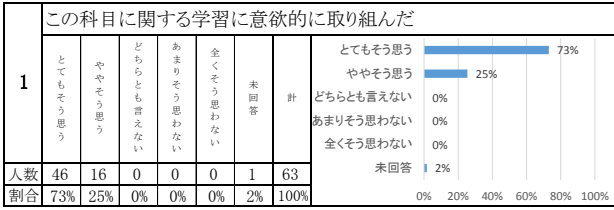
# 2019年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 3 期: 通年

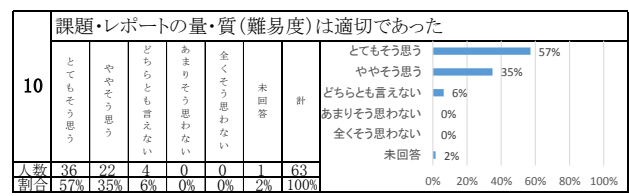
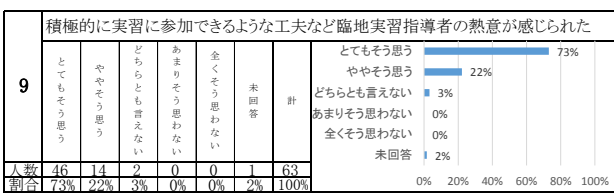
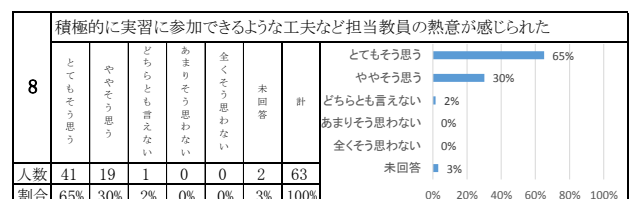
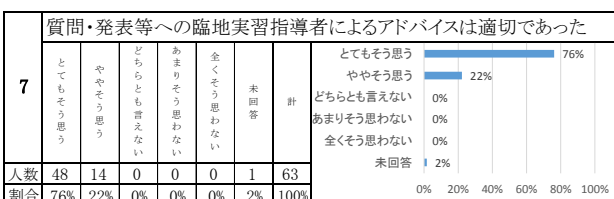
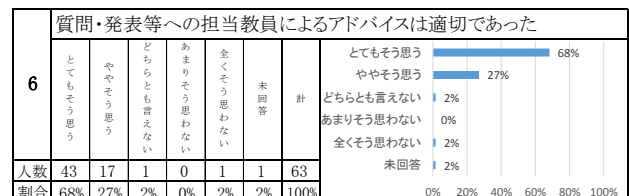
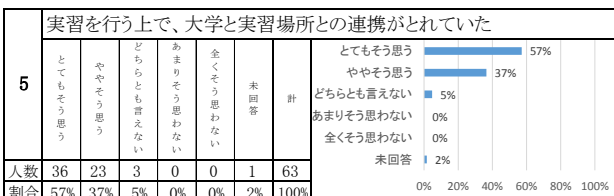
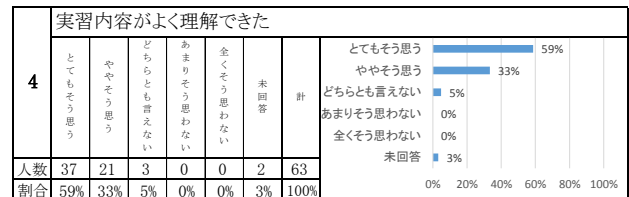
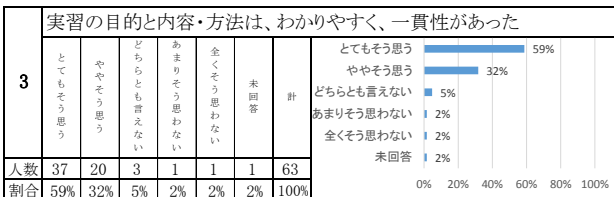
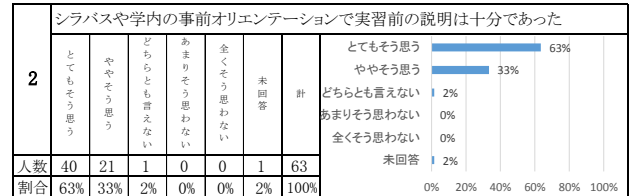
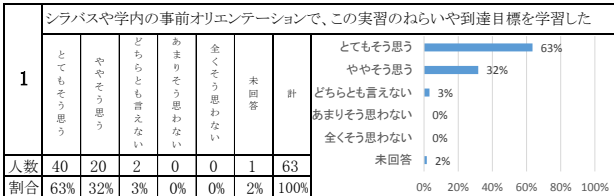
科目: 老年看護学実習 I

履修者	108
回答者	63
回答率	58.3%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



### 教員コメント

貴重なご意見ありがとうございます。利用者さんと一緒に食事を取るという案について、施設と検討してみます。交通手段や資料については、担当教員と相談することで解決できたと思います。積極的に教員を活用してください。実習を通して何が大切なことなのか、一緒に考えていけるよう努めます。

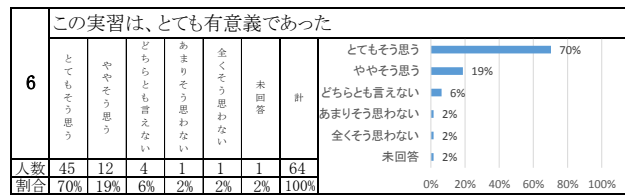
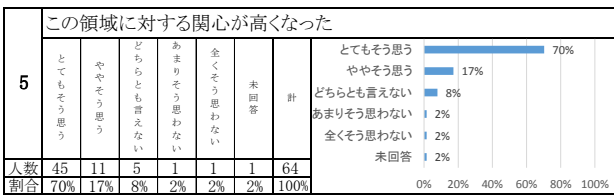
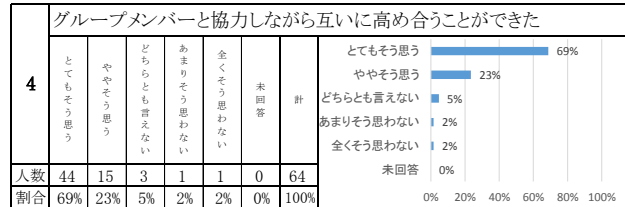
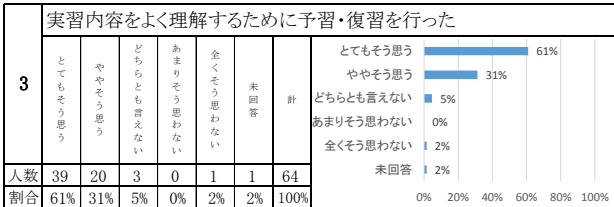
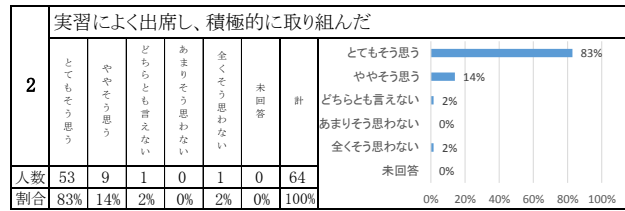
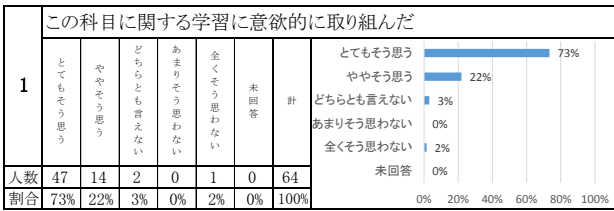
# 2019年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 3 期: 通年

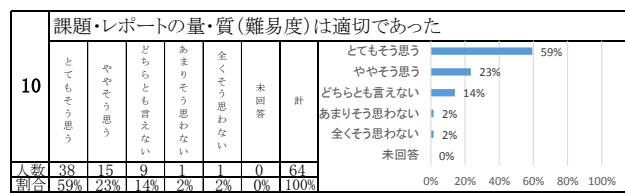
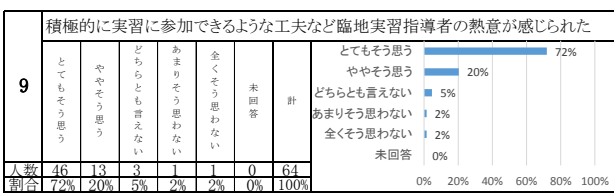
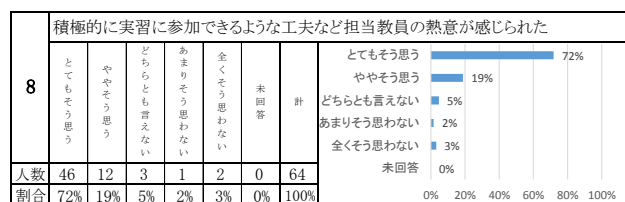
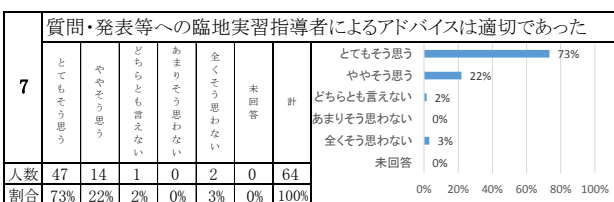
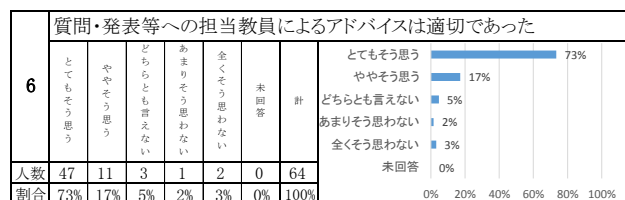
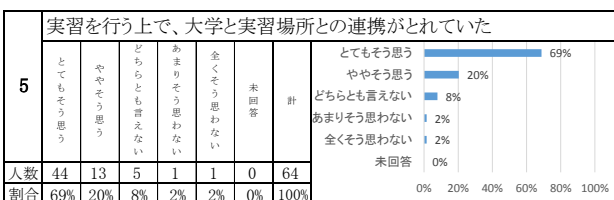
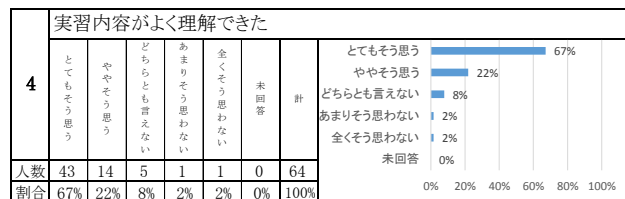
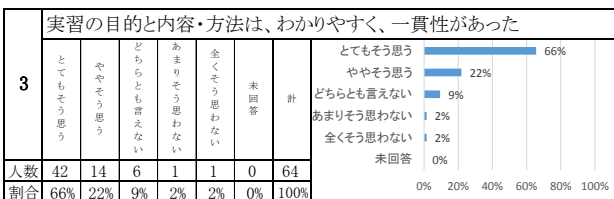
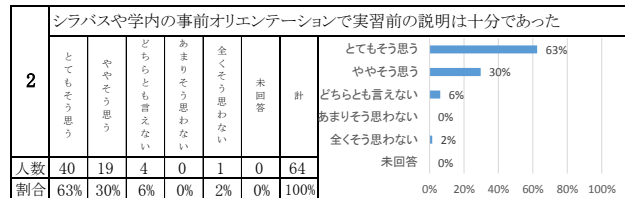
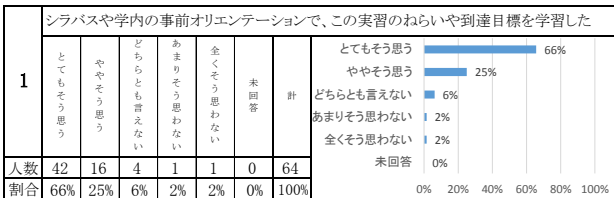
科目: 老年看護学実習Ⅱ

履修者	110
回答者	64
回答率	58.2%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



### 教員コメント

はじめに領域実習に臨む際は、勉強の仕方や実習方法など戸惑うことも多いため丁寧に説明することを心がけていますが、実習後半では、自主性を大事にしたいと思っています。教員の意図する説明が不足していたかもしれません。貴重なご意見ありがとうございます。

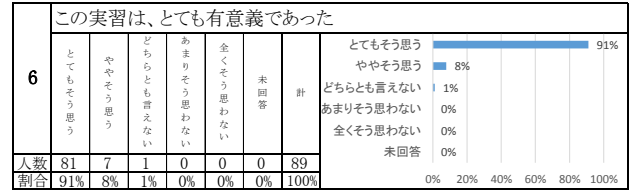
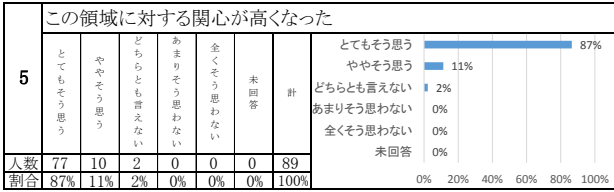
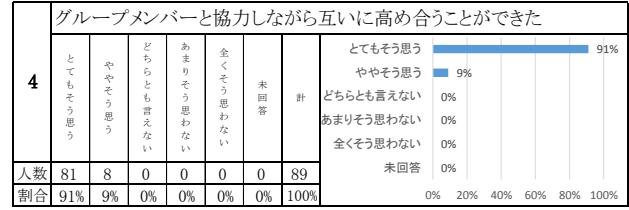
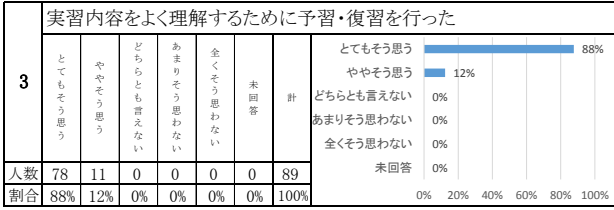
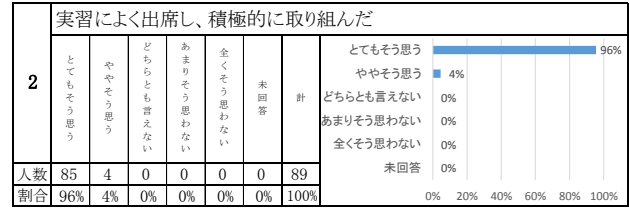
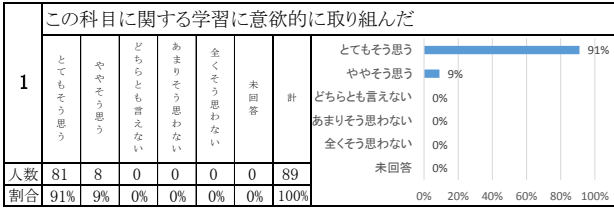
# 2019年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 3 期: 通年

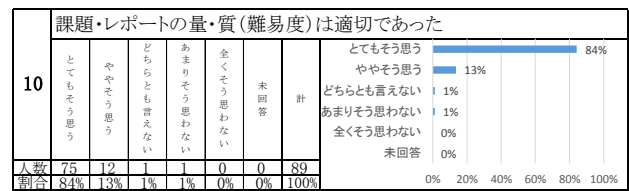
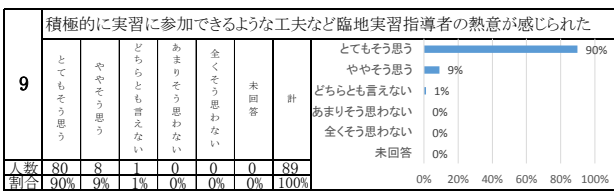
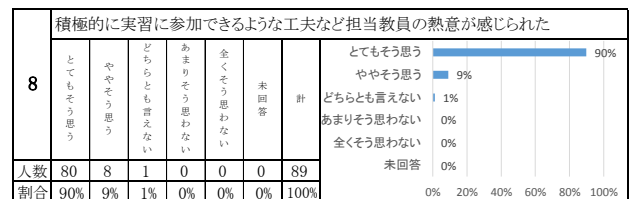
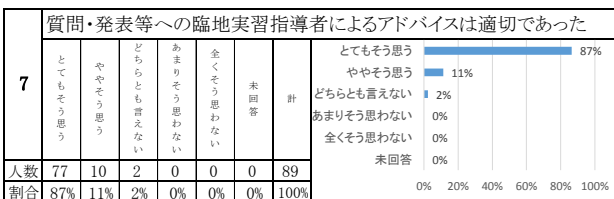
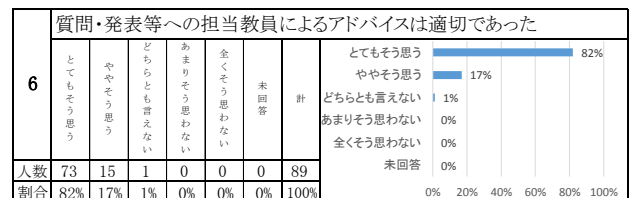
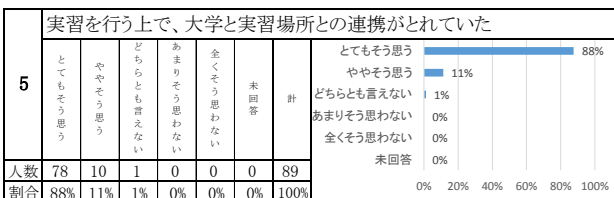
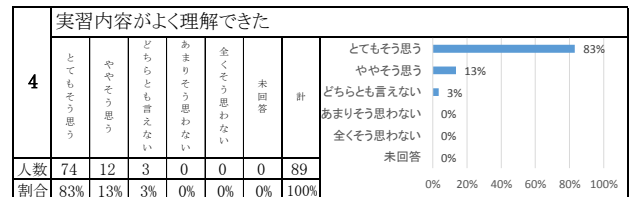
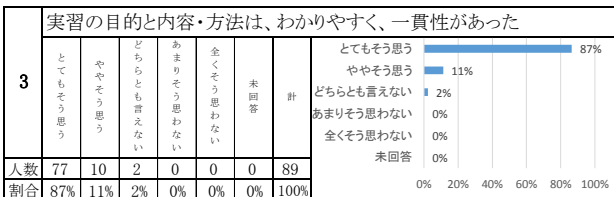
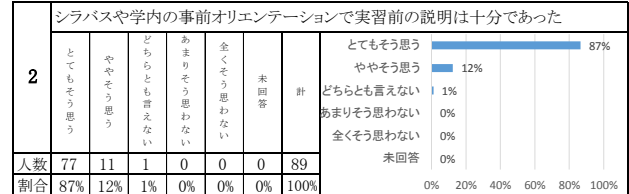
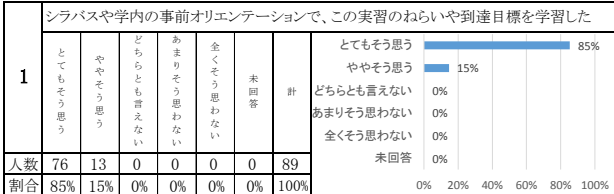
科目: 母性看護学実習

履修者	108
回答者	89
回答率	82.4%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



### 教員コメント

実習では、皆さんが母性看護の楽しさを実感してもらえるよう教員が一丸となって取り組んでいます。カンファレンスについては、具体的な助言をしていきながら進めていきたいと思ひます。また、分娩実習用教材については、皆さんからの意見を取り入れ、より学習しやすい内容に刷新していきたいと思ひます。

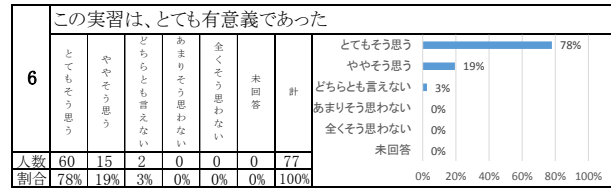
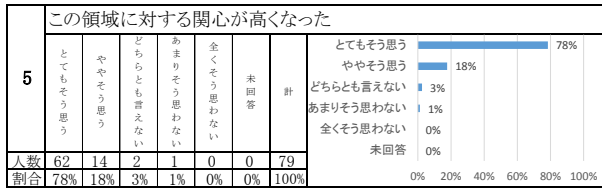
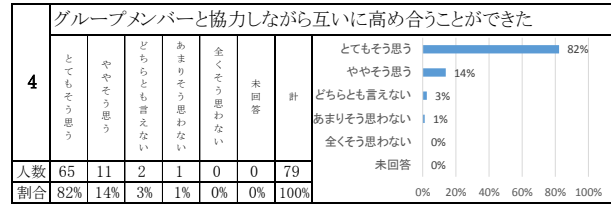
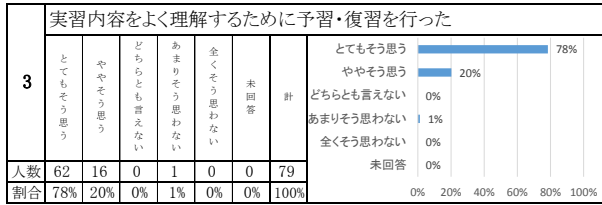
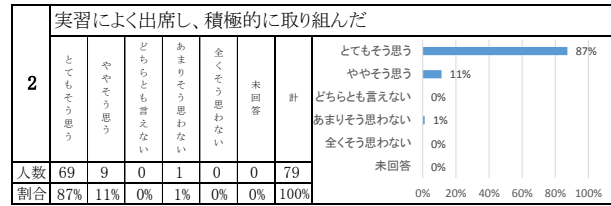
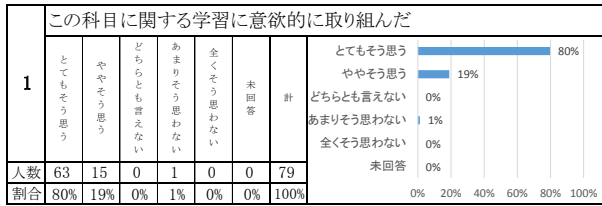
# 2019年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 3 期: 通年

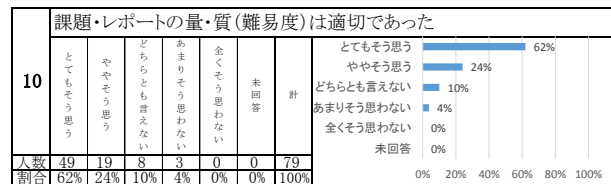
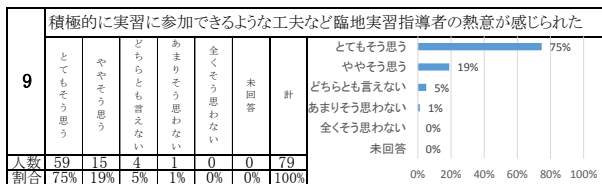
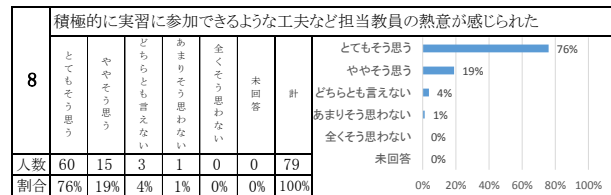
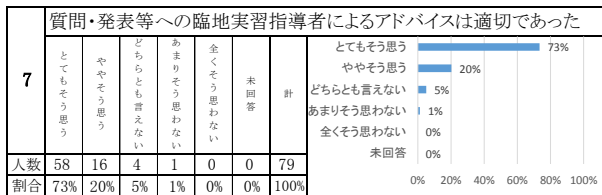
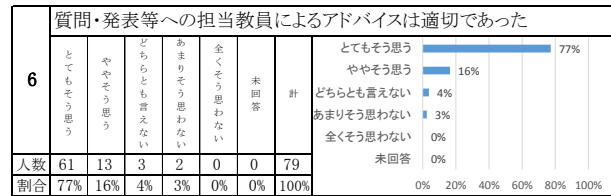
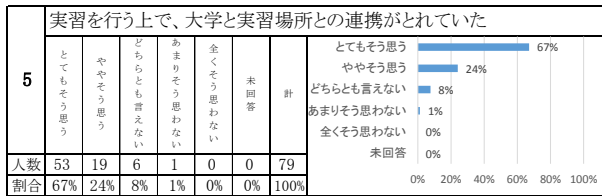
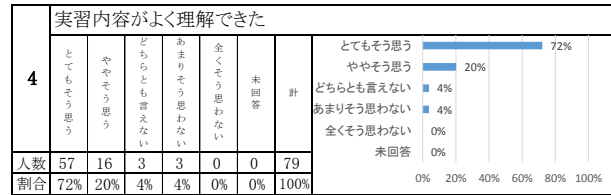
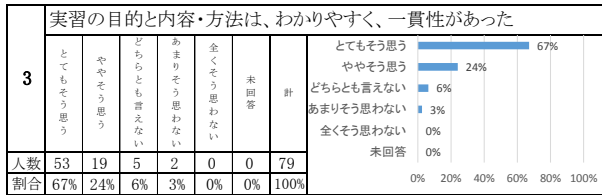
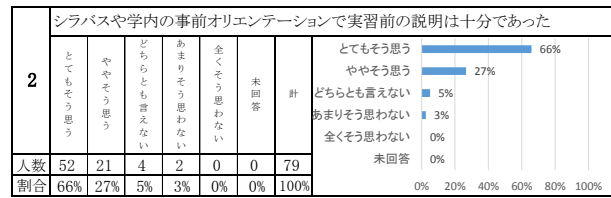
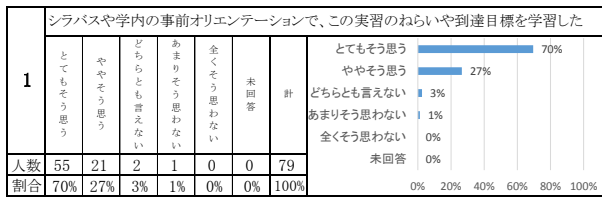
科目: 小児看護学実習

履修者	108
回答者	79
回答率	73.1%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



### 教員コメント

小児看護学実習お疲れ様でした。少子社会の中で皆さんが公平に親子と関わる機会を得るために、病棟・外来・NICU・保育園を同時に進める複雑な実習構成となっています。しかし、主体的に質問や確認をして良く頑張ってくれました。実習記録について提案もありありがとうございます。ご希望があった提出期限を次の領域実習が始まる月曜日へ延ばすことは、皆さんの負担が重なり過ぎて難しいと思いますので、別途、時間配分等の工夫を検討していきます。



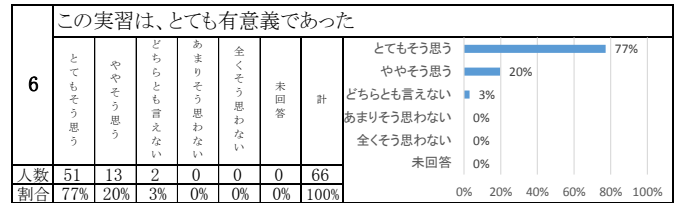
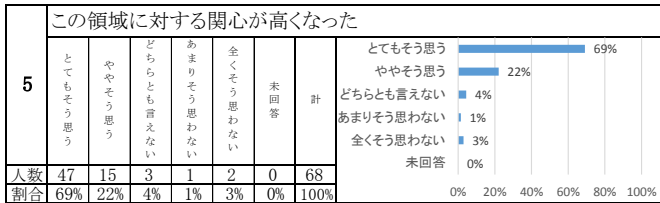
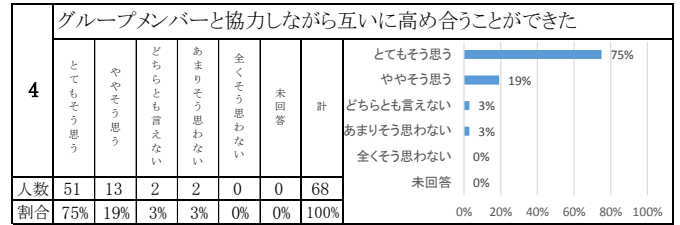
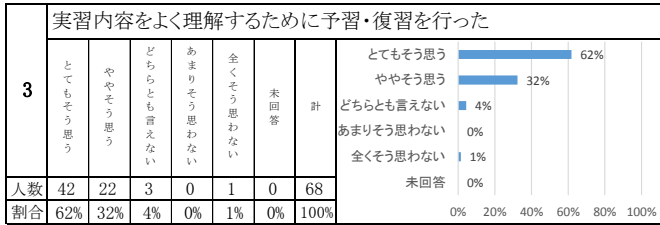
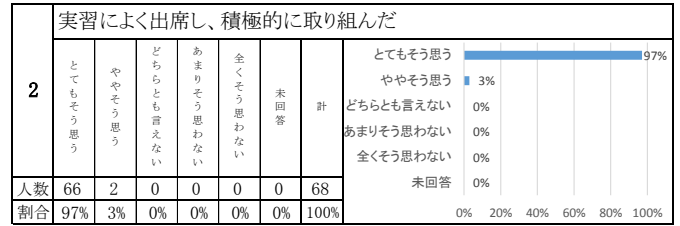
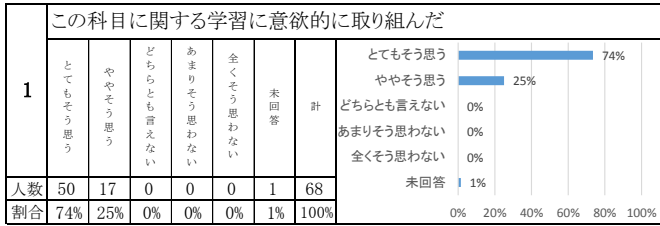
# 2019年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 3 期: 通年

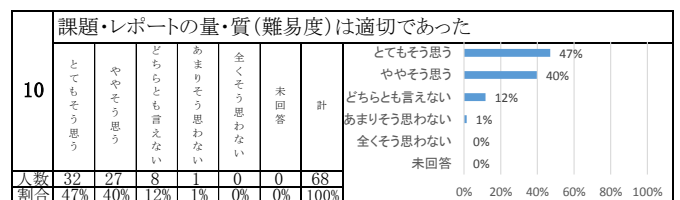
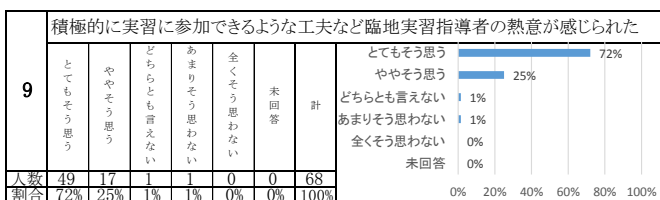
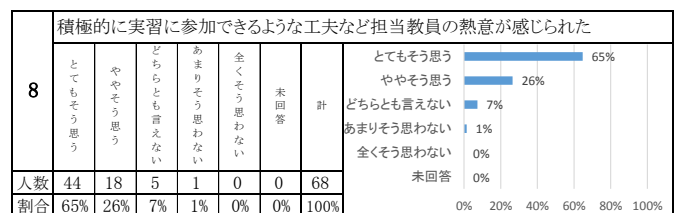
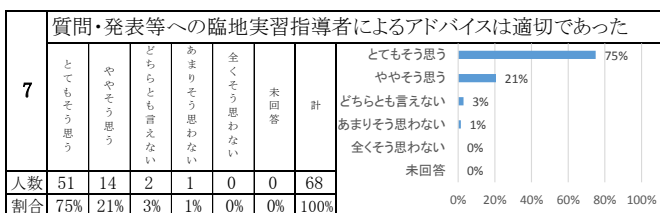
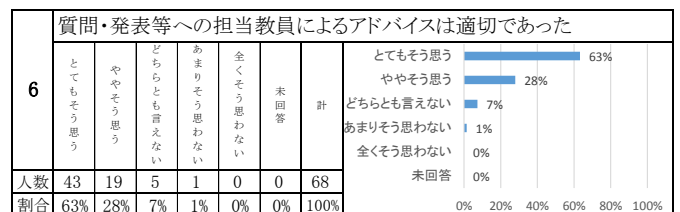
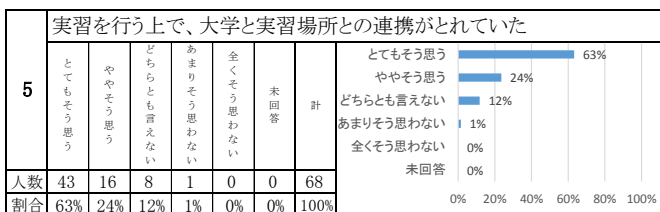
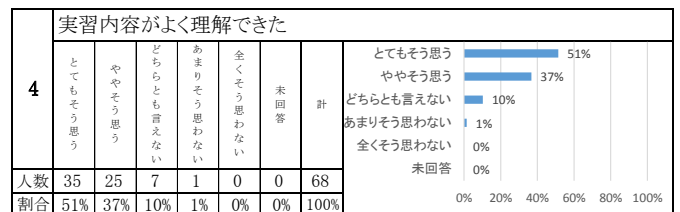
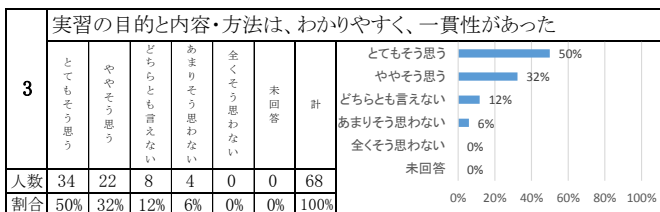
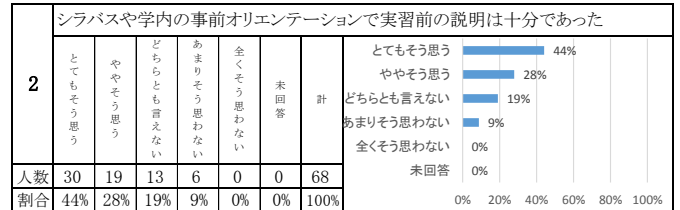
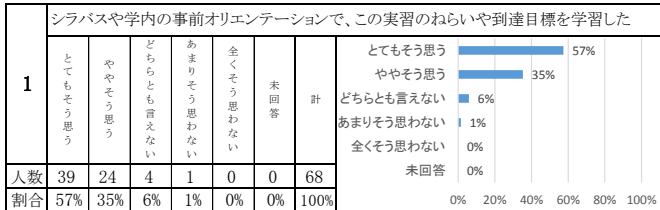
科目: 精神看護学実習

履修者	114
回答者	68
回答率	59.6%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



## 教員コメント

### 1. 学習への取り組みについて

概ね、本科目の目標は達成できたと受け止めましたし、ほとんどの学生が意欲的に学習して臨んでいたと思います。また、真面目で協力的なグループが多く、学習成果も大きかったと思います。学生の皆さんがより円滑に実習できるよう、次年度に向けては、次の点について検討し改善することにしました。

### 2. 要項について

令和2年度の要項では、オリエンテーション用紙の内容を集約し、わかりやすく改善しました。記録の提出方法についても詳しく要項に追記しました。

### 3. 実習目標について

わかりにくいのご意見がありましたので、実習オリエンテーションで質問を受け、補足説明していきます。また、自己評価表の評価項目は実習目標を基に作成しているので、実習前や実習中にも、自己評価する時をイメージしながら実習目標を意識できるよう、教員から学生に働きかけたいと思います。実習中に不明な点がある場合には、教員に積極的に質問し確認してください。

### 4. 指導について

いただいたご意見を真摯に受け止め、質問の意図をお話した上で、学生の理解度を確認しながら指導をしていくよう努めます。

### 5. 記録物について

「様式7:場面の再構成」に関しては、自らの思考、関わり方の振り返りや学生と受け持ち患者との関係性を考えるために必要な学習と考えています。病棟実習中に2度の記録提出をお願いしていますが、患者との関係性の深まりや自己の成長を確認するためと考えていますのでご理解ください。また、実習全体の記録物に対する負担軽減については、今後検討していきます。

### 6. デイケアでの患者との関わりについて

直接的な質問ではなく、さりげなく生活ぶりを聞けるように質問の仕方を工夫してみることも実習での学びです。難しくければ、指導者に相談してください。

### 7. デイケアの作業療法士の講義について

先方との調整等もあり、すぐには実現することはできませんが、今後検討していきます。



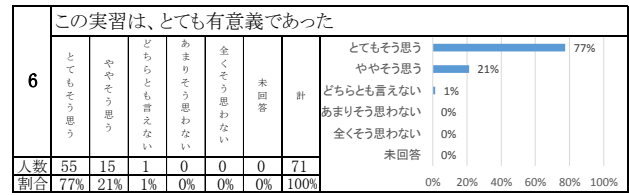
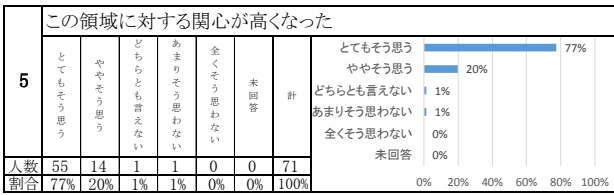
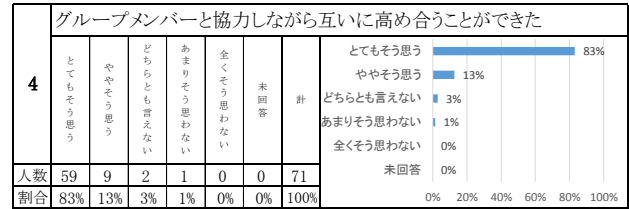
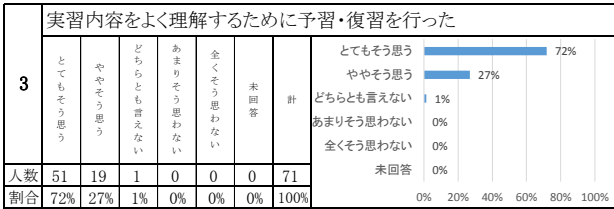
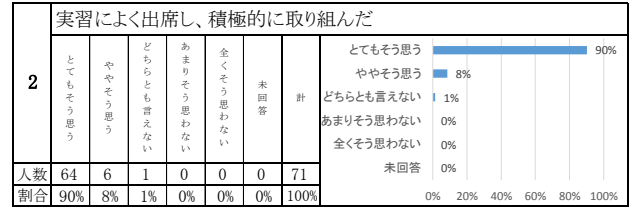
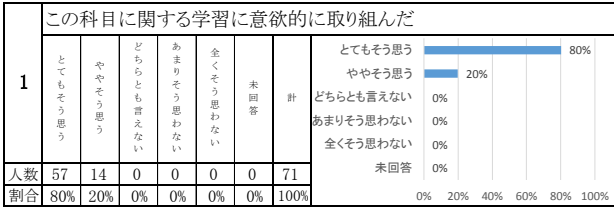
# 2019年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 3 期: 通年

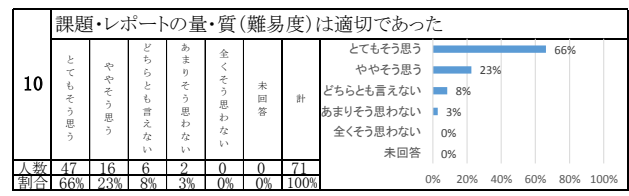
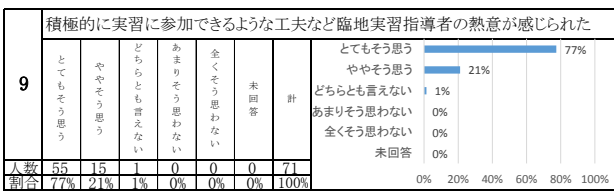
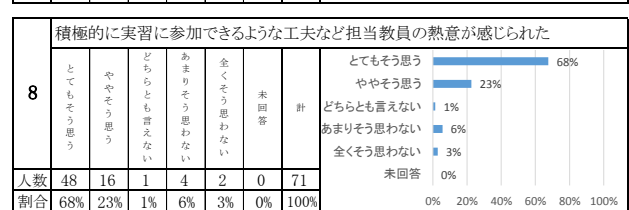
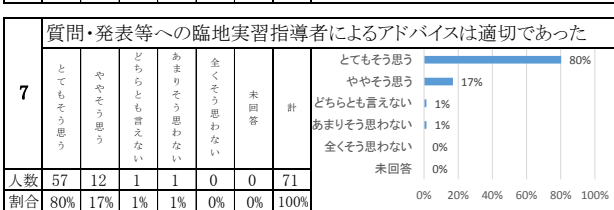
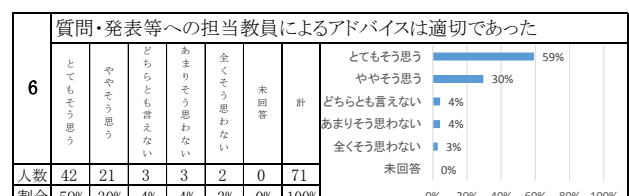
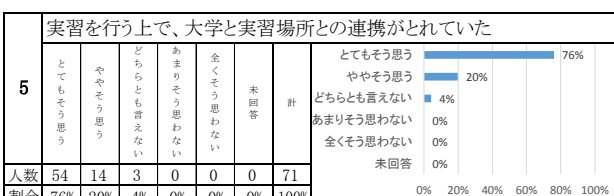
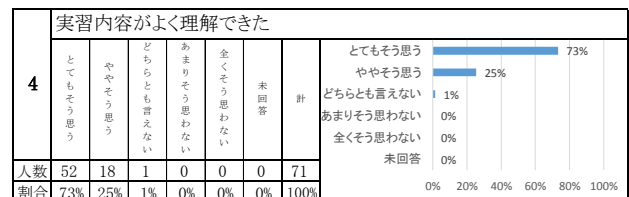
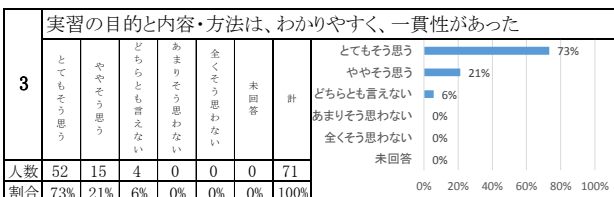
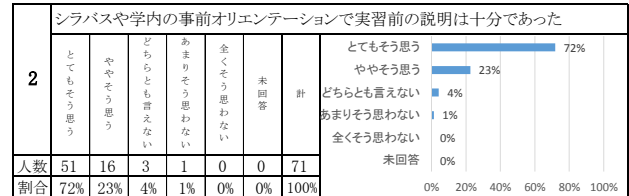
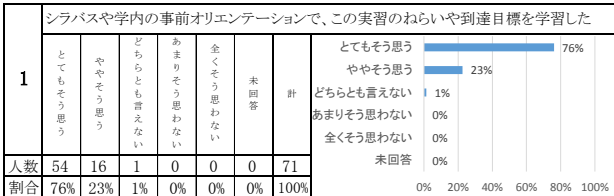
科目: 在宅看護実習

履修者	115
回答者	71
回答率	61.7%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



### 教員コメント

在宅看護実習の訪問件数が各施設で差があることのご指摘について、全施設の訪問件数を同数にするのは大変難しいので努力はしますが、ご理解頂ければ有り難いです。ただし、実習記録の分量に差が生じない方法について至急検討します。また、教員による指導に差があることのご指摘については、学生に不利益を被ることがないよう改善に努めたいと思います。

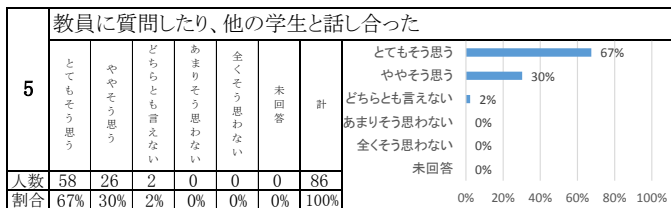
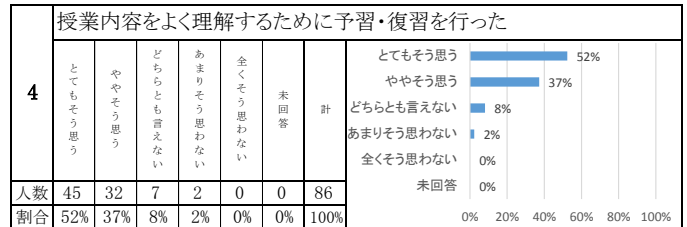
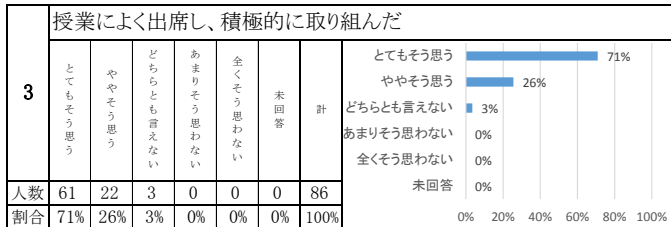
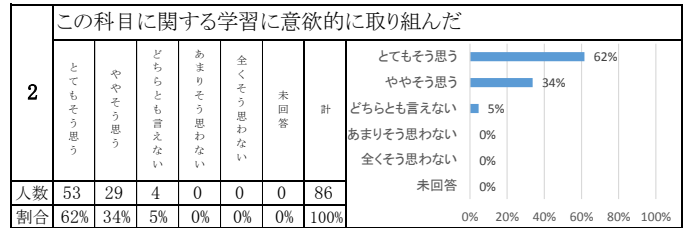
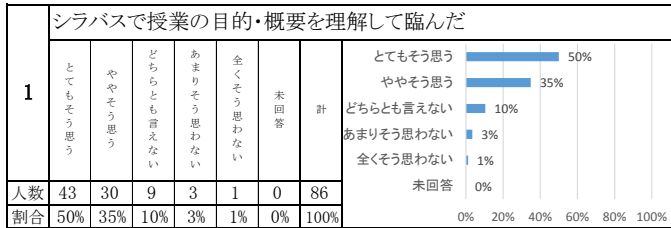
# 2019年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 3 期: 後期

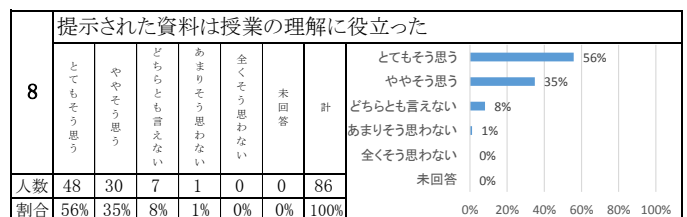
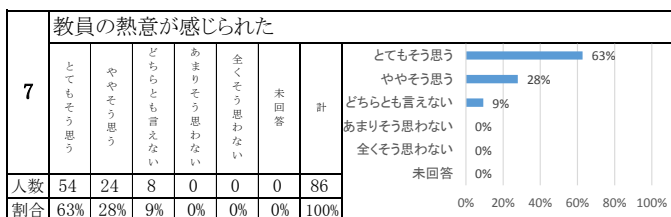
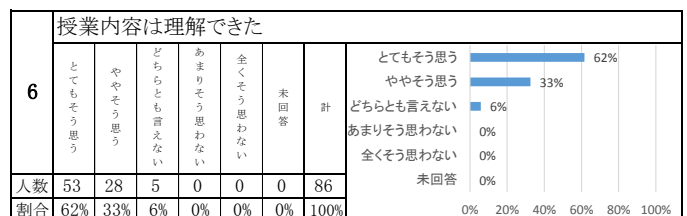
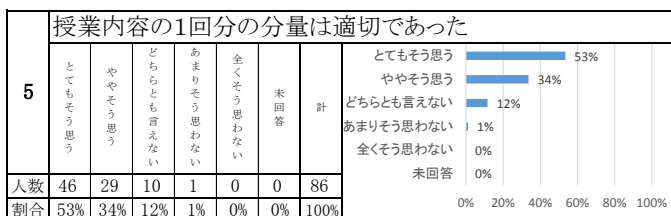
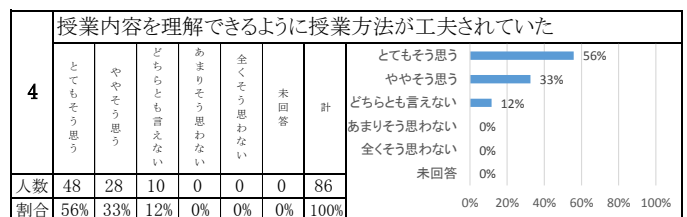
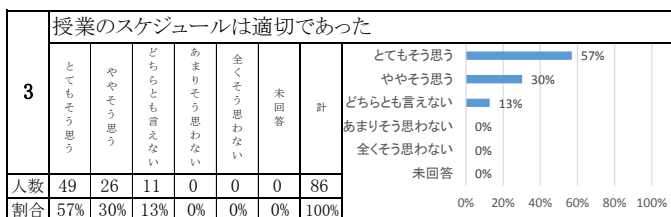
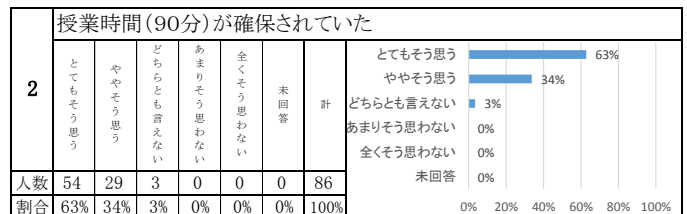
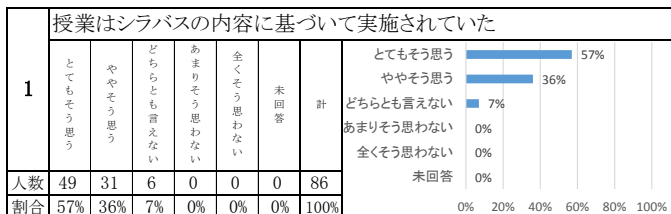
科目: 看護の統合と実践III

履修者	105
回答者	86
回答率	81.9%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



### 教員コメント

履修お疲れ様でした。難しい「看護観」に頑張って取り組み、沢山の成果を掴んだ方が多く頼もしく感じました。発表会の前準備と発表後の討議時間に関する提案もありがとうございます。皆さんが討議の成果を発揮しやすいよう時間配分を検討していきます。

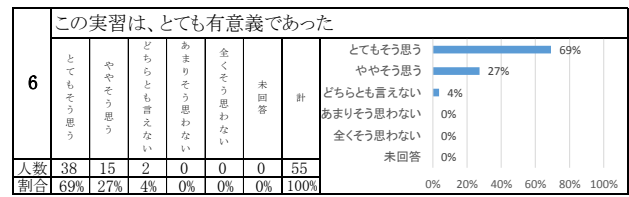
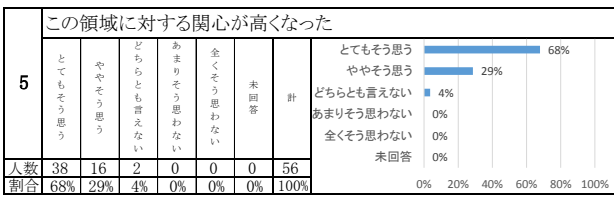
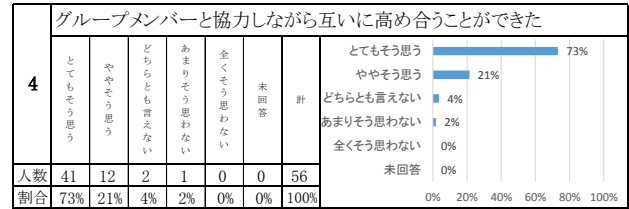
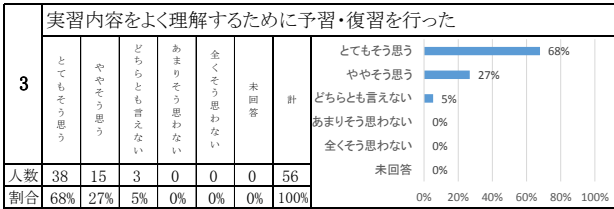
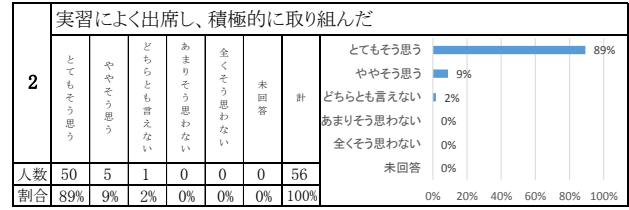
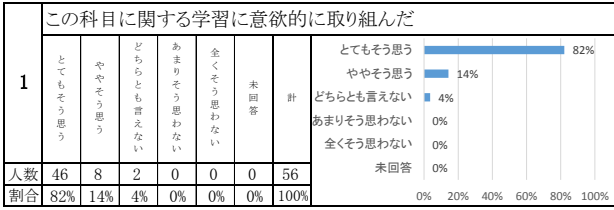
# 2019年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 3 期: 後期

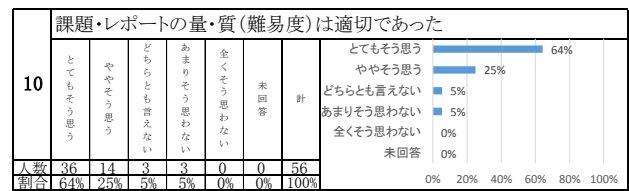
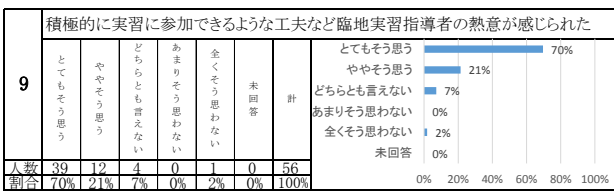
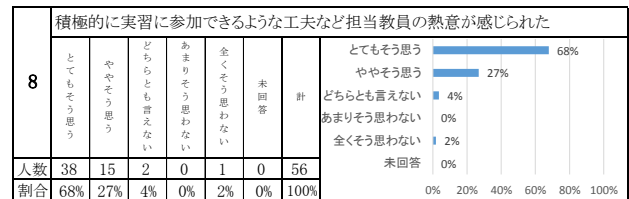
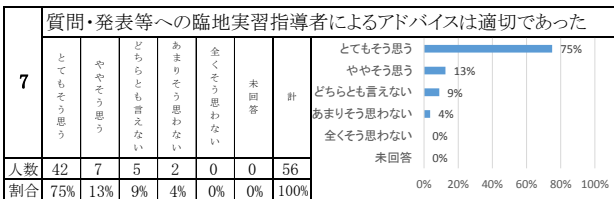
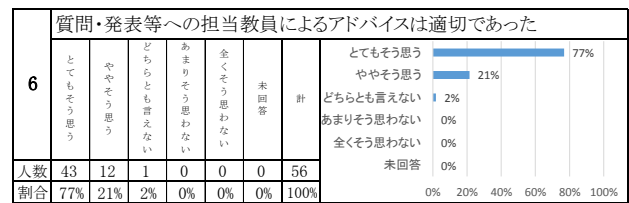
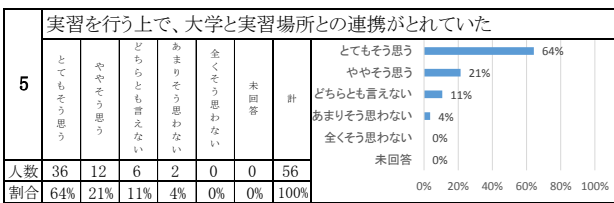
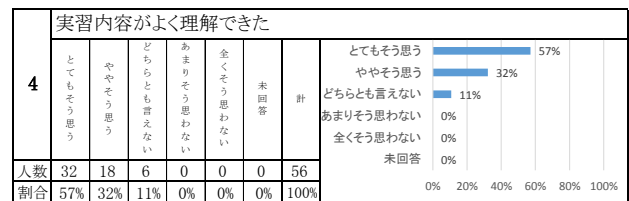
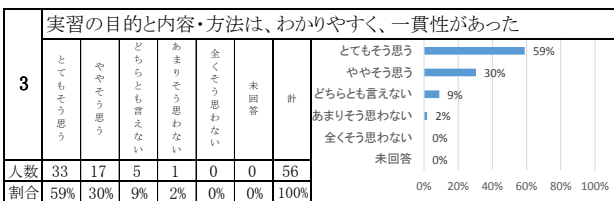
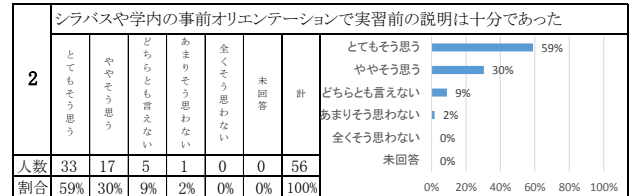
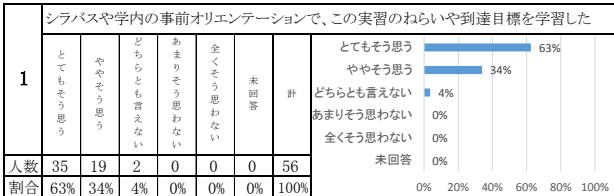
科目: 継続看護実習

履修者	107
回答者	56
回答率	52.3%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



### 教員コメント

多くの学生が、この実習に意欲的に取り組んでおり、グループメンバーと協力しながら高め合うことができた実習であった評価している。今後は、この実習の目的や内容がイメージできるよう、オリエンテーション等を工夫し改善していきたい。

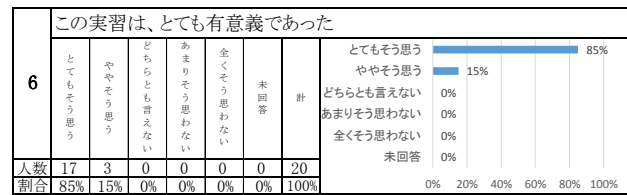
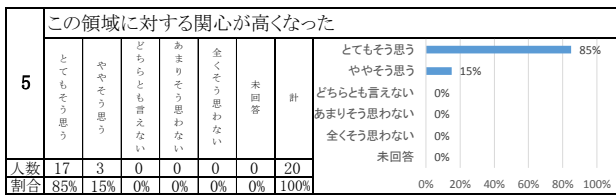
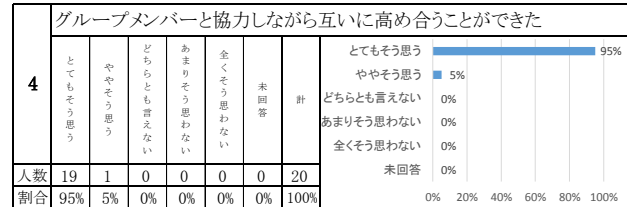
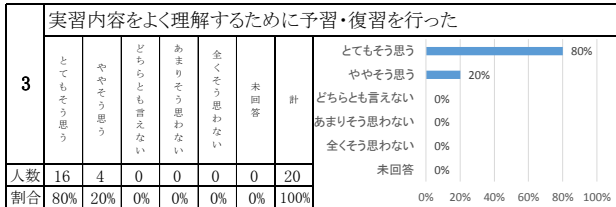
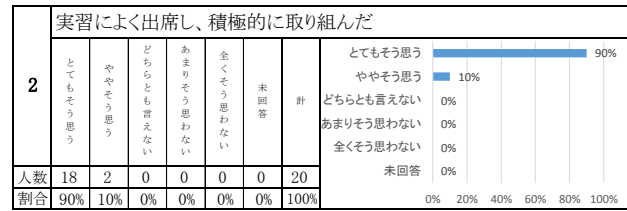
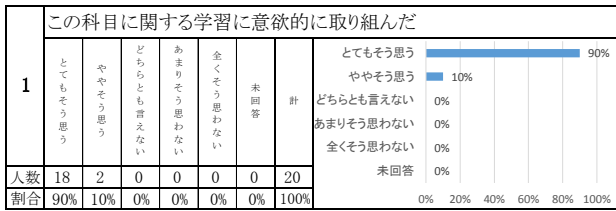
# 2019年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 3 期: 通年

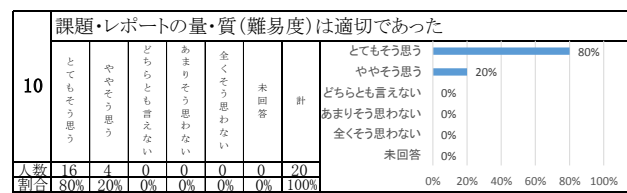
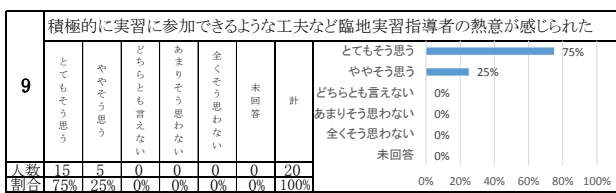
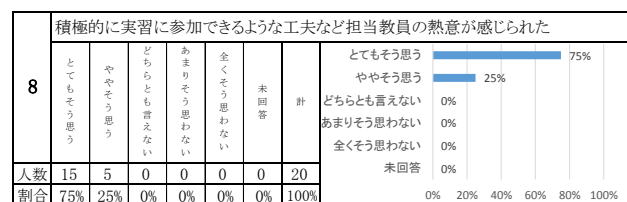
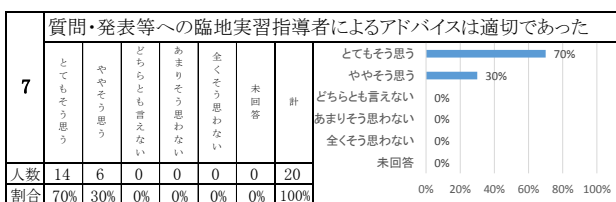
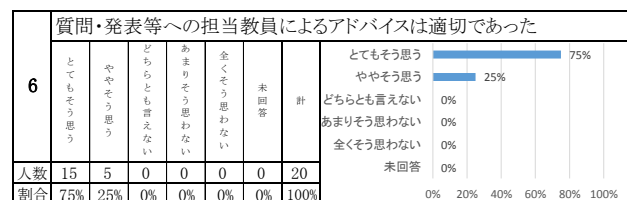
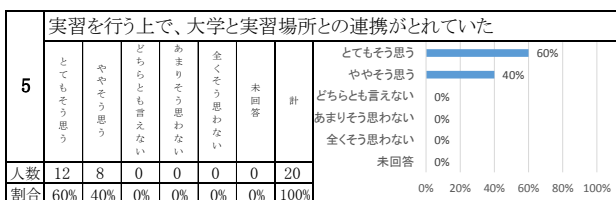
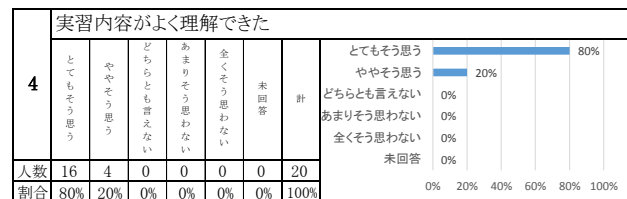
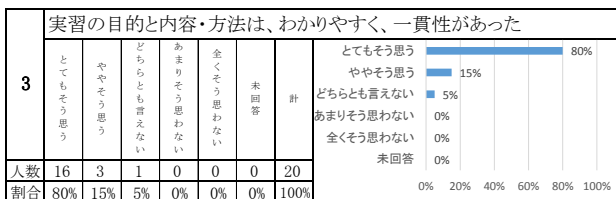
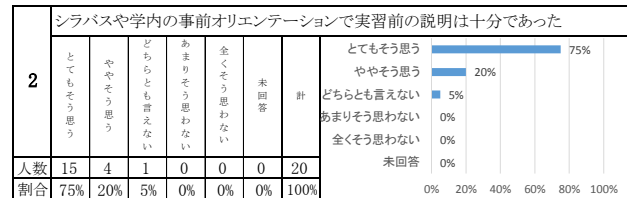
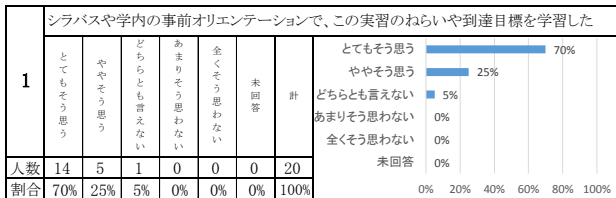
科目: ボランティア実習

履修者	21
回答者	20
回答率	95.2%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



### 教員コメント

具体性のある実習計画をもとに、主体的かつ積極的にボランティア活動に臨んでいました。活動の経験が看護にも役立つことを実感できましたね。次年度は、初回授業を早めに組み、余裕を持って計画立案できるように関わっていきます。

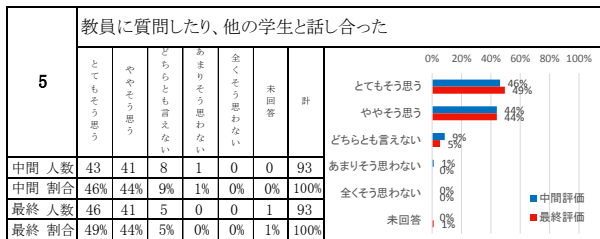
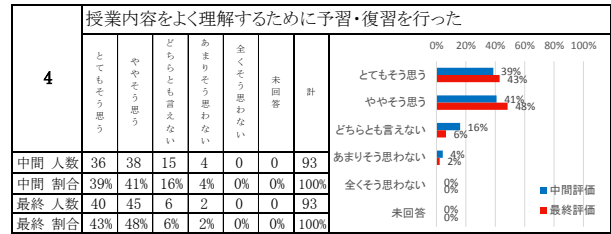
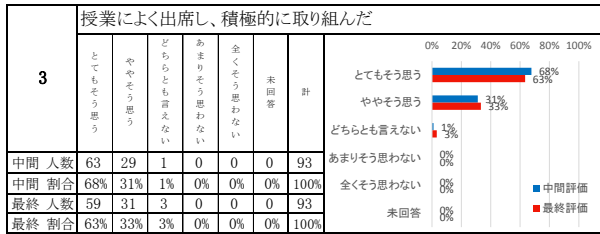
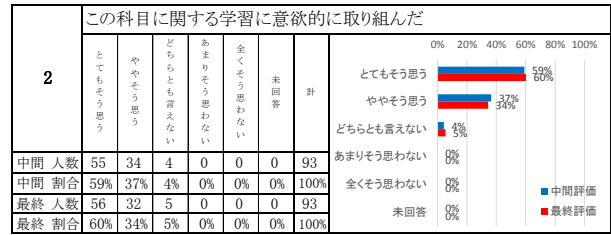
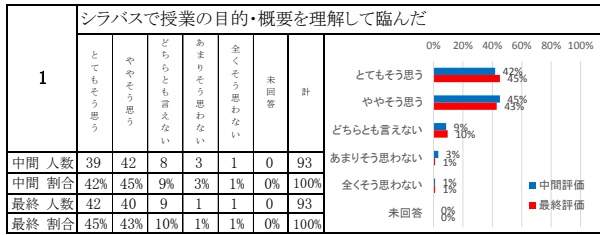
# 2019年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 3 期: 後期

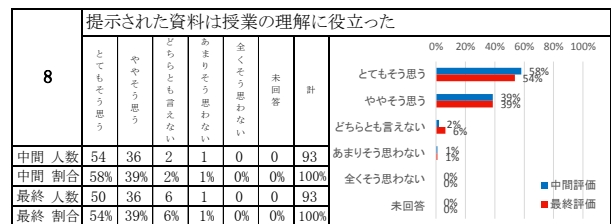
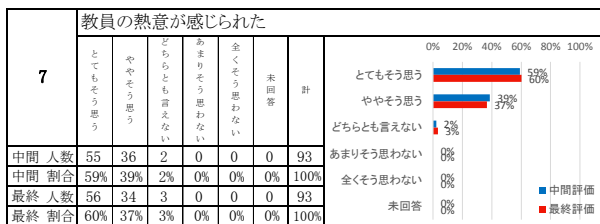
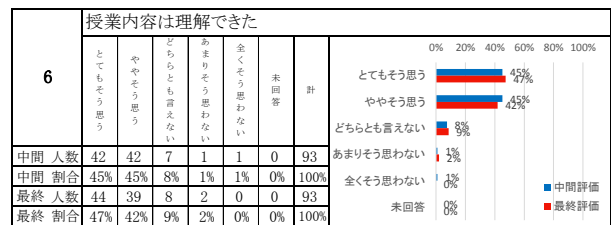
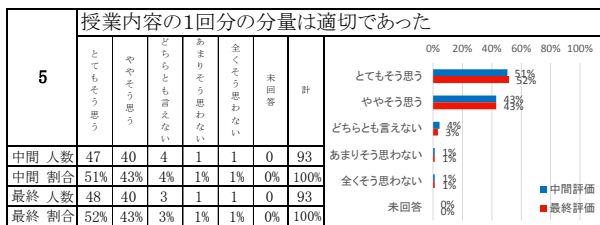
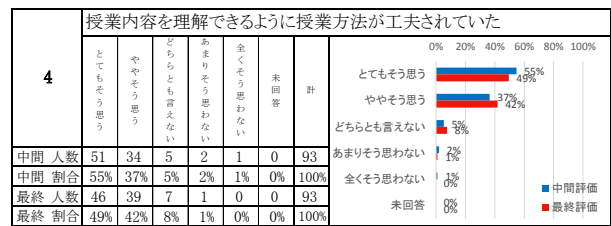
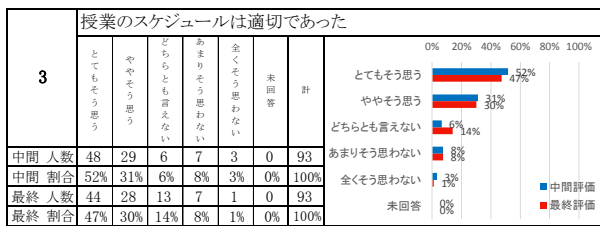
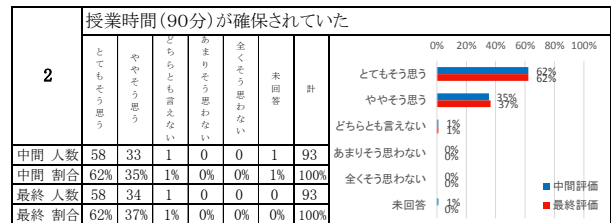
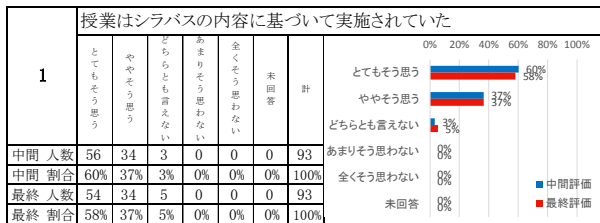
科目: 看護研究方法

履修者	105
回答者	中間 93 最終 93
回答率	中間 88.6% 最終 88.6%

## I. 学習への取り組みについて



## II. 内容及び進め方について



### 教員コメント

皆さんが熱心に取り組んでいたことが伝わってきました。クティアークについては、現行の6回目から14回目に変更します。ご意見ありがとうございました。